10年で100人の起業家をあおもりから

全員集合

ベンチャーサミット in 八戸

2018年12月1日(土)

14:00～16:00【受付／13:30】

グランドサンピア八戸

八戸市東白山台1丁目1－1

参加無料　**定員：100名(先着順)**

お申込方法

裏面のお申込書をご利用いただくか、お電話・メール・ホームページよりお申込みください。

運営事務局　NPO法人プラットフォームあおもり

017-763-5522　017-763-5523

info@platform-aomori.org

http://platform-aomori.org

基調講演　北三陸ファクトリー2.0とは！
～逆転ホームランを目指す、よそもんたちの挑戦～

▶14:00～14:30

㈱北三陸ファクトリー 取締役COO　野口 進一 氏

㈱BOSCA 代表取締役 ／ ㈱IMAGICA 経営戦略担当 ／ 福山市戦略推進マネジャー
Imagica International Asia Sdn. Bhd. Director & CEO(マレーシア)

2000年東京大学卒業後、映像技術会社株式会社IMAGICAに入社。アイルランドでMBAを取得後、社長の右腕として経営戦略の立案・海外事業開発に携わる。2014年同社初の海外子会社を設立。2016年からは基幹事業である映画・アニメ・TVCM制作事業の統括に就任し、赤字からのV字回復を果たす。
アイルランド留学以来、「何のために働くのか」という問いかけの末、社会起業というビジネスのあり方に感銘を受ける。自らも社会起業家としてローカルベンチャーとともに地域の活性化のど真ん中にいたいと決意し、2018年7月に独立。株式会社BOSCAを立ち上げる。現在は、引き続き、IMAGICAの経営戦略を担うと同時に、株式会社北三陸ファクトリーの立ち上げに参画。福山市の外部戦略アドバイザーも務める。

パネルディスカッション　地域ベンチャー企業の役割

▶14:30～16:00

トゥルージオ株式会社　小笠原 圭一 氏

東北八戸BPOセンター ディビジョンマネージャー 地域連携グループ兼務
青森県南部町(旧福地村)出身、青森県立三戸高等学校、八戸大学(現八戸学院大学)卒業。トゥルージオが八戸センターの事業を立ち上げするときのメンバー。創業者で前社長の鶴とともに、八戸での150名を超える雇用創出及び、事業拡大に取り組む。現在、社内の最大規模(約40名)のインターネットリサーチのBPO事業のマネジメントとともに、7月から地域連携グループの責任者として、「八戸IT・テレマーケティング未来創造協議会」の事務局など、地域の活動や新規事業も推進。

㈱北三陸ファクトリー　執行役員 新領域開発担当　眞下 美紀子 氏

株式会社ひろの屋 営業企画部部長／株式会社とくせん セールスディレクター
1982年岩手県洋野町生まれ。地元洋野町のフィールドワークに参加をし、地元の課題と共に魅力や可能性を感じ、フィールドワーク以後東京にて「北三陸ファクトリー東京支部」を立ち上げ、洋野町をはじめとする北三陸の地域の情報発信やイベント企画等を行う。フィールドワーク先であった、㈱ひろの屋の事業展開加速化に伴い、2016年4月にUターン。国内外の営業・販売・広報活動を行うとともに、2016年度洋野町委託事業「北三陸ブランドプロジェクト」の初年度事務局長も務め、町の産品のブランド化および販路拡大に取り組む。

合同会社南部どき　根市 大樹 氏

1981年青森県南部町生まれ。名久井第一中学校、八戸高校ー大阪芸術大学ーオレゴン州立大学芸術学部卒業。大学卒業後にデーリー東北新聞社で記者として6年勤務。退職後、Bain&Company社でオーストラリアとアメリカでワイナリーの再建などに携わる。現在は合同会社南部どき代表社員。NPO法人青森なんぶの達者村理事。八戸学院地域連携研究センター客員研究員。南部町の地域商社を目指して、農家レストラン、食品加工場、農業体験、農家民宿などを運営。

コーディネーター　NPO法人プラットフォームあおもり　米田 大吉 氏

情報交換・交流会　参加費：無料

▶16:30～

講師・パネリストや参加者同士の交流のほか、イノベーションベンチャーアイデアコンテスト参加の学生との情報交換・交流会を実施します。
※ご参加には事前のお申し込みが必要です。

《主催》青森COC＋推進機構 八戸ブロック　《共催》八戸学院教育・研究・社会貢献後援会、八戸学院地域連携研究センター
《主管》青森COC＋推進機構 起業実行プログラムWG、NPO法人プラットフォームあおもり

文部科学省 地(知)の拠点